



設置されている「超音波水位計」と「水位・雨量観測システム」メイン画面（写真下）

「足立区災害情報システム」に水位・雨量・気象観測装置などを採用いただきました！

東京都足立区様の「足立区災害情報システム」整備事業において、明星電気製の水位・雨量・気象観測装置、緊急地震速報放送設備連動装置および「ALERT」装置を採用いただきました。

本システムは、足立区内における災害情報の収集、各関係機関との相互連絡体制の構築および区民への情報提供を目的としています。災害時は「迅速・正確な情報収集／蓄積・集計／表示・配信」を、平常時は「防災事務処理／訓練／計画策定を強力にサポート」をコンセプトとして、区民の安全対策などに役立てられています。

水位・雨量・気象観測装置は、足立区の河川水位・雨量情報と東京都建設局の河川水位・雨量情報を複合し、足立区全体の河川情報を網羅した監視システムです。ゲリラ豪雨や河川の氾濫などをリアルタイムで監視し、迅速な初動体制の確立を図ります。

また、緊急地震速報放送設備連動装置は、防災センターで受信した緊急地震速報を足立区の61施設に再配信し、来庁者や職員の方へ注意喚起を促し、減災に繋がります。明星電気は、これからも総合気象観測機器メーカーとして、「安全・安心」のための総合防災システムを提案し減災活動に寄与致します。

（当社営業担当：第二営業部 平野 一也）

月周回衛星「かぐや」の活躍ハイビジョンカメラによる月食時の地球の撮影に成功！



ハイビジョンカメラによる「ダイヤモンドリング」の撮影画像（提供 宇宙航空研究開発機構（JAXA）様 / 日本放送協会（NHK）様）

2009年2月10日、宇宙航空研究開発機構（JAXA）様および日本放送協会（NHK）様は、月周回衛星「かぐや（SELENE）」にて「半影月食」時に地球が太陽の大部分を覆い隠し、地球がダイヤモンドリングのように見える瞬間を明星電気が製作したハイビジョンカメラ（HDTV）により動画撮影することに成功しました。この現象が月から撮影されたのは世界初とのことです。

「半影月食」とは、太陽、地球、月がほぼ一直線に並び月が地球の半影に入る（月から見て太陽が地球により一部隠されて（部分食となって）見える）

現象で、「かぐや」が月食に遭遇するのは最大で年に2度程度と大変貴重ものです。月から見た地球の「ダイヤモンドリング」の動画については、JAXA様ホームページにてご覧頂けます。http://www.jaxa.jp/press/2009/02/20090218_kaguya_j.html

なお、来たる4月18日（土）JAXA筑波宇宙センター様では、直径4メートルの「かぐやドーム」で月の姿や、3Dプラネタリウムなどが特別公開されますので、この機会に是非足をお運び下さい



取材を受ける当社九州支店長西川康成とスタンドタイプに加工したS740

FBS福岡放送より地震関連特集の取材を受けました！

明星電気九州支店は、最大震度6弱を記録した2005年3月の福岡県西方沖地震から4年経過するにあたり、FBS福岡放送が地震関連のニュースの特集製作の際、取材を受けました。取材は、販売店である株式会社タカモト様の本社ビルで行われ、同社は防災関連機材の販売・メンテを手がけている、1年前から緊急地震速報を活用している会社として紹介されました。同社では、1階商談室にスタンドタイプに加工したS740、2階、3階の事務所には壁掛けタイプのS740を設置して速報を活用すると同時に、ヘルメットを従業員の手が届くところに置くなど、万が一の災害に備えています。

また、FBS福岡放送ではエリア内で震度4以上の地震が予測された際速報を流す他、福岡空港でも速報のアナウンスが開始されているなど、福岡県では大地震の経験により緊急地震速報を活用した様々な防災・減災活動の検討が進んでいるようです。

特集は、「地震が来ると事前を知る心構えにより、迅速な行動に備えて「5秒もあつたらこれが出来ると考えることが大切」と締めくくられています。

FROM UNDERWATER TO OUTERSPACE

明星電気は先端技術を活かし、～水中から宇宙まで～をテーマに

人と社会の豊かな未来づくりを目指す世界の総合環境観測システムメーカーです。

明星電気株式会社 www.meisei.co.jp

本店：東京都文京区小石川 2-5-7 佐佐木ビル 〒112-8511 TEL: 03-3814-5119 E-Mail: cs@meisei.co.jp